

市内3カ所に市駐車場

53年度から

住居表示も来年実施

国保出産費六万円支給

一般質問

一般質問は、二十二、二十四、二十六日の三日間行われ、浜田(一)岡林、岡崎、今井、吉村、竹内、岩原、有沢、島崎、中村、高島、浜田(二)、堀川、沢村の十四人の議員が立ち、財政再建、公害問題、教育行政、高知医大、空港問題など執行部の考えをたずねました。

財政再建では、「当面は一年度一億円の赤字解消をしていくことになり、市の赤字の肩代わりをしてきた開発公社については長期的再建計画に立って、いかに取り組んでいくか」と質問したのに対して、「市の財政状況は、開発公社との関係もあり長いトンネルを走っている状態です。過去一年八月の間、この開発公社の問題について分析、対策ができたが、このままでは正しくありません。財団法人開発公社については現在全く手も足も出ない状態で、ただ今は金利を払うのみで終始しています。再建するにすれば十年で二億円ずつ払っていかねばならず、きません。両開発公社をどうするかについては結論は出ていませんが、金額の線については出てきましたので、本年度中には見直しを立てたいと思います。」

比江の北部運動公園用地売却については、「木材団地のことについては木材業界との交渉はどうなっているか。環境等の問題は考えているか」と質問したのに対し、

第百二十九回市議会定例会は、九月十九日から二十九日までの十日間の日程で開かれ、一般会計補正予算など十一件を原案どおり可決し、同和对策事業特別措置法の改正、延長に関する意見書など五意見書の提出を決めました。また、議員提案により、魚さい等処理工場問題に関する調査特別委員会を設置されることになりました。

「状況も手強い、木材業界が慎重になりすぎている。県の米年度当初予算化をメドに十月末か十一月上旬には方向づけをしたいと考えています。環境のことなどもあり、ある程度方向が見えたら地元で説明するつもりです。」

浜田地区の地下水が塩水化された問題については、「二十数年のうちに海水と同じ濃度になってしまい、地下水は口にくぐむとすぐはき出さなければならぬところまで来ており、住民の生活を苦しめています。養蚕業の無制限な地下水のくみ上げが原因ではないか調査してほしい。これに對し、「これは予算もともなうことであり、住民のみならずある程度の負担をお願いして解決したい」と思っています。養蚕業との関係については、県とよく話し合っ対策を立てたいと思います。」

大篠小学校の改築については、「大篠小学校は生徒数の増加で、一、二教室の不足が考えられています。不足教室は図書館をあてるといふ考え方は、学校教育上好ましくないと。改築の見直しはどうか。これに對して、「土地(借地等)の問題が予想以上に複雑であり、交渉がむづかしくなっています。しかし、大篠小学校については財政状況にかかわらず、義務教育は子供が待っていてく

可決された議案

◆市議会議員等の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例

市議会議員の報酬は今年四月から改定になっているが、他の非常勤職員については四十九年四月以降改定がなされておらず、報酬等に不均衡が生じたので改正するもの。◎教育委員会委員(月額二万五千円(改定前二万二千五百円)、選考管理委員会委員(月額一萬四千円(改定前一萬二千五百円)、その他の委員(月額三千三百円(改定前二千五百円)、公民館長(年額一萬八千円(改定前一萬五千円)、地区連絡員(年額一萬一千円(改定前一萬円)、公民館長(年額二千五百円(改定前二百五十円(改定前二百五十円))

◆市長等に対する給料等の支給に関する条例の一部を改正する条例

◆市の一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

いずれも特別職と一般職員を対象とするもので、五十年十月以来の改正。宿泊料の引き上げがあり、現行額では不足する状況にあり、これを是正するため日当を含めて改定するもの。

◆議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例

国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険者が出産した場合世帯主に助産費として現行四万円を支給しているが、社会保険では十万円という現状にあり、この大きい格差を是正すべきとの観点から、十月一日以降六万円に改正するもの。

◆市駐車場の設置及び管理に関する条例

市内には市営の駐車場が一つもなく、また後免町商店街の交通混雑解消や駐車禁止も考慮し、買物客の不便をなくすため、商工会事務所に朝日町駐車場を設置するもの。また、第一集会所前駐車場、住吉駐車場については、道路の狭い同和地区の交通緩和を図るため設置するもの。

◆市道の認定について

◆市道の廃止について

代助橋通線、國分西線、余田岡豊橋線、植田一線線、香南中學校北線、泉道中学校線の六路線を市道に認定し、中学校線(立田北角田―神母木)の路線の一部を市道廃止するもの。

9月市議会定例会

大篠小改築は

魚さい等処理工場問題

特別委員会設置

一般質問の初日、二百目と取り上げられた、魚さい等処理工場問題で、「魚さい等処理工場問題に関する調査特別委員会」が設置されることになりました。

この工場は、高知市にあり、国分川堤防敷で高知市内の鮮魚店、鶏肉店から出る一日平均七トンのかすを処理し、飼料などを製造しているもの。ところが、臭気、汚染

ネズミ公害、それに防災対策上も問題があり、その後福生地区の石灰石採取地跡に移転が内定していました。しかし、地元での説明会において反対にあり、移転は破算になったものです。

一般質問では、「なぜ担当の市職員が機種決定にあたり関与したか。業者負担の行政視察は好ましくない。」と追求。これに対し市長

「は、旧地主を積極的に雇用するということが約束されているが希望する者について世話をすることが市の親切ではないか。これに對し、「線引き」は県と勝手にできるものでなく、利害関係もあり地元と十分話し合って決めたいと思っています。雇用の問題は手遅れにならないように、市民に知らせたいと思っています。」

空港拡張問題については、「地元負担については財政再建の見地から断りたいところであるが、負担金はいくらくらいになるか。県とはどの程度話し合ってきたか。また、基金制度については考えて

「ないものとなってないので、口頭で復命を受けている。」と答えました。

結局、この問題については地方自治法第百十條特別委員会等の規定により、委員十名による特別委員会を設置し、調査していくことになりました。

委員は、次のとおりです。

委員長 吉村雅男 副委員長 浜田健夫、委員 今井成子、徳橋一郎、松本一郎、岡崎俊一、竹内淳輔、西山道雄、堀川和夫、橋本二三

「は、旧地主を積極的に雇用するということが約束されているが希望する者について世話をすることが市の親切ではないか。これに對し、「線引き」は県と勝手にできるものでなく、利害関係もあり地元と十分話し合って決めたいと思っています。雇用の問題は手遅れにならないように、市民に知らせたいと思っています。」

空港拡張問題については、「地元負担については財政再建の見地から断りたいところであるが、負担金はいくらくらいになるか。県とはどの程度話し合ってきたか。また、基金制度については考えて

「は、旧地主を積極的に雇用するということが約束されているが希望する者について世話をすることが市の親切ではないか。これに對し、「線引き」は県と勝手にできるものでなく、利害関係もあり地元と十分話し合って決めたいと思っています。雇用の問題は手遅れにならないように、市民に知らせたいと思っています。」

空港拡張問題については、「地元負担については財政再建の見地から断りたいところであるが、負担金はいくらくらいになるか。県とはどの程度話し合ってきたか。また、基金制度については考えて

「は、旧地主を積極的に雇用するということが約束されているが希望する者について世話をすることが市の親切ではないか。これに對し、「線引き」は県と勝手にできるものでなく、利害関係もあり地元と十分話し合って決めたいと思っています。雇用の問題は手遅れにならないように、市民に知らせたいと思っています。」

空港拡張問題については、「地元負担については財政再建の見地から断りたいところであるが、負担金はいくらくらいになるか。県とはどの程度話し合ってきたか。また、基金制度については考えて

一般会計

二億六千四百万円

補正

空港・民家防音に一千八百万円

一般会計補正予算は、総額二億六千四百八十八万円を追加して、累計で五十九億四千六百万円となりました。歳入は、市税二千九百九十一万円、地方交付税七千五百七十一万円、国庫支出金二千九百五十五万円、県支出金一億五千二百六十一万円、財産収入一千万円、寄附金一千五百七十一万円、市債七千七百四十万円など。歳出では主なものをあげると、人件費は、農業委員や教育委員など非常勤の委員の報酬アップに二百六十二万円、保育所や本庁などの臨時職員の増加にともなうものが一千三百九十四万円。主な事業では、高知空港が特定空港に指定されたことにもない法による民家防音工事を十戸分、国庫の補助により実施するもので一千八百四十三万円。駐屯地対策として、市役所の来客と職員用の庁舎裏側の土地と後免町商店街の駐車難を解決するた

単独の土地改良事業は二百万円。土木費は、医大開運の国庫補助事業の国道小連橋線に四百五十万円、小連山崎線に二百五十万円。集落整備事業で周辺整備に一千万円。県費補助事業では等ノ川排水工事に一千五百八十八万円、山崎部落の排水路に二百五十万円、河川美化対策事業に七百万円。一般市道改良に九百三十一万円。都市計画道路に七百三十二万円。教育費は、小中学校の経費不足を中心として、学校以外にも解放し、有効な体育活動に資するため、香南中学校の照明設備に百七十七万円。青年の家の建物の除去、境界整備などに二百五十万円。以上、補正予算の説明によると「財政構造の改善は達成とならず、今度も経常経費の増加が多くなり追加もできました。今後なおいつそうの努力により、計画以上の赤字解消と市民福祉に努力したいと考えます。」としています。

水道会計決算

本年度赤字解消

五十一年度水道事業会計決算によると、収益的収支では収入総額一億六千四百四十四万円で、五十年度に比べ二・一六・一割の増収となつています。これは、水道料金の改訂が要因としています。支出総額は一億三千二百一十一万円で、二・一八割の増。収益的収支で三千四百一十三万円の純利益をあげています。資本的収支では収入総額一億四千五百六十九万円で、五十年度に比べ二・一八割の増収となつています。支出総額は一億五千六百四十三万円で、一・八三割の減。資本的収支で一千七百三十三万円の収入不足となつています。また、「資本的収入支出が減少したのは建設改良事業が減つたためであり、水道事業の後退を意味するものではなく、水道事業の充実を示している。」としています。なお、「五十年度からの繰越欠損金四千七百九十二万円のうち三千四百二十三万円は、五十一年度の純利益で処理し、残りの一千三百六十八万円は未処理欠損金として五十二年に繰越したが、これについては五十二年に赤字解消するよう努力する。」としています。

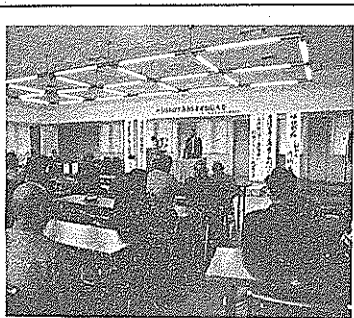
五意見書を提出

九月市議会定例会最終日の二十九日、議員提出の「同和対策事業特別措置法の改正、延長に関する意見書」など五意見書を審議し、これを可決しました。「物備問題に関する意見書」へ不況克服に関する意見書」(提出者竹内淳輔)、「高齢者医療制度確立に関する意見書」(提出者沢村武二)、「水産資源設置に関する意見書」(提出者橋本直治)、「同和対策事業特別措置法の改正、延長に関する意見書」(提出者吉村雅也)

市職員採用試験

申込受付は10月24日～11月7日

- 試験の区分
▽行政・一般行政事務の補助的な仕事に従事します。
▽保母・保育所の仕事に従事します。
▽技能職(調理師・保育所などの給食の仕事に従事します。いずれも採用は若干名です。
■受験の資格
▽行政・昭和二十八年四月一日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人。学歴は問いません。
▽保母・昭和二十八年四月一日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人。保母の資格を持っている人。または昭和三十三年三月三十一日までに保母の資格をとれる見込の人。学歴は問いません。
▽技能職・昭和二十二年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人で調理師の資格を持っている人。または昭和三十三年三月三十一日までに調理師の資格をとれる見込の人。学歴は問いません。
■申込用紙の請求、試験についてのおたずねは管理課職員係まで。
☎2111 内線423
(物)2041
【管理課職員係】



親ばくと福祉向上を 身体障害者大会を開催

昨年ひき続き、市内身体障害者の親ばくと福祉の向上を旨として、「第4回南国市身体障害者大会」を次のように開催します。身体障害者手帳をお持ちのみなさんの、多くの出席をお願いします。
▷とき・10月28日(金) 午後1時～5時
▷ところ・社会福祉センター
なお、内容などくわしいことについては協議会地区区議員が預け付する予定です。
【福祉事務所社会係】

53年度 54世帯に防音工事

騒音区域の線引きを発表

さる六月の特定空港の指定に続いて、このほど、民家の防音工事や共同利用施設を整備する区域、高知空港騒音区域の「線引き」が発表されました。これによると、田村をはじめ、下島、久枝、物部各地区の一部、あわせて約五十戸が騒音区域に指定されています。※このなかには田村地区の、現在の滑走路西端から騒音区域指定は一種区域(航空機騒音評価単位のWECPNL七五以上)二種区域(九〇以上)、三種区域(九五以上)の三区に区分けられますが、今回の指定ではすべて一種区域。

西の進入方向へ長さ約一千五百メートル、幅約三百五十メートルの区域に四十九戸(五十四世帯)が含まれています。これによって、区域内の五十四世帯の民家については、五十二年末を目標に防音工事が実施されることになりました。この騒音区域の線引きは、YS機対策として行われたもので、さる六月に高知空港が航空機騒音防止法によって、広島空港と並んでプロペラ機では初めての特定飛行場に指定されたことから、運輸省が、県、市と協議を進めていた。実施される民家の防音工事は、